

フィルターなどに使われ、建築や造船をはじめ多岐にわたる分野で高品質を支えるパンチングメタル（打抜金網）。この業界で独自の技術を追求しているのが、1895年の創業から今年で115年を迎えた奥谷金網製作所だ。神戸港開港120周年を記念してメリケンパーク（神戸市中央区）に設置された魚の形のモニュメント「フィッシュダンス」のウロコ部分に金網を提供していることでも知られている。

外注品を販売していた同社が、明石工場（神戸市西区）を開設していち早くプレス機を導入し、自社で製作を始めたのは1967年。現在、売り上げの約半分をパンチン

「厚板より小さい直径の穴を開けるのは難しいとされていたが、金型などの工夫で強度を維持し、高耐圧性や高耐久性、長寿命を実現。厚板に対し穴と穴のすき間（ピッチ）が小さい加工も可能

にした。09年10月には明石工場に、パンチングメタルメーカーでは珍しいとされるパンチングとレーザーの複合機を1台導入した。奥谷勝彦社長は「厚物で挑戦する」と言い切

「顧客や社員など皆にかわいがられる会社になりたい」と奥谷社長。智彦専務が中心になり認知度とブランド力の向上に取り組む。オイルショック、阪神・淡路大震災と長い歴史の中で何度も危機を乗り越えてきた。リ

「顧客や社員など皆にかわいがられる会社になりたい」と奥谷社長。智彦専務が中心になり認知度とブランド力の向上に取り組む。オイルショック、阪神・淡路大震災と長い歴史の中で何度も危機を乗り越えてきた。リ

「顧客や社員など皆にかわいがられる会社になりたい」と奥谷社長。智彦専務が中心になり認知度とブランド力の向上に取り組む。オイルショック、阪神・淡路大震災と長い歴史の中で何度も危機を乗り越えてきた。リ



奥谷金網製作所

打抜金網海外市場に意欲



ショールームには1000点以上の製品を常時展示

「顧客や社員など皆にかわいがられる会社になりたい」と奥谷社長。智彦専務が中心になり認知度とブランド力の向上に取り組む。オイルショック、阪神・淡路大震災と長い歴史の中で何度も危機を乗り越えてきた。リ